

令和1年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	福井県民生活協同組合	代表者	理事長 竹生 正人	法人・事業所の特徴	県民せいきょうの事業は組合員・利用者のための事業です。私たちは生協人として利用者の満足向上のために常に利用者の立場で考え、誠実に行動します。事業所では利用者ができる限り自分の力を発揮しながら自分らしく生活できる（「あなたらしさいつまでも」10の基本ケアを実施）ように応援していきます。そのために、本人と家族の思いに沿えるよう交流を深め、信頼関係の構築に努めます。また、地域社会からも信頼される事業所を目指し、地域とのつながりを大切にします。
事業所名	小規模多機能ホーム 敦賀きらめきハウス	管理者	服部 眞二		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	1人				3人		8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	アセスメントとその理解及び職員の共通認識を第一に考え、本人、家族の思いを受け止められるように努め、信頼関係を築いていくようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングや申し送りノート等で利用者状況を把握し、随時新しい情報を共有するようにした。 ・業務に追われ、利用者とはゆっくり関わることができなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員全体で取り組んでいることは分かった。 ・それぞれの改善計画は、前回と同じような内容が多い。 ・連絡（申し送り）ノートを見ても、完璧に覚えるのは難しいですね。 	前年の計画を継続（再確認）する。
B. 事業所のしつらえ・環境	駄菓子屋は終了したけれども、子供たちは時々遊びに来てくれるようになった。引き続き、いつでも見学や相談のできる、近所（地域）に開かれた事業所となるように努めていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちはたまにトイレを借りに来る位である。 ・事業所内での勉強会のお知らせを地域の回覧板でお知らせしたが、参加者はなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・（事業所は）居心地は良いです（利用者）。 	交通安全学習会など、地域の方に参加してもらえそうな機会を設け、広報していく。
C. 事業所と地域のかかわり	栗野公民館での秋の文化祭への参加を継続し、その他地域での催しや活動があれば、利用者とともに参加できるように計画する。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年の文化祭には参加したが、その他の催し等具体的に把握しておらず、参加できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・老人会で見学に来たい人がいるが、いつ来たら良いか分からない。 	秋の文化祭以外にも老人会での集まり等利用者が参加できることを探し参加する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域での催しや集まりで、参加できるものがあれば出かけられるように、運営推進会議にて地域と事業所が情報交換を行っていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的に参加できるものがなかったのと、積極的に探し出すことができなかった。 ・施設外への外出は可能な限り行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・（その人の）地域に関わることは全員に対しては難しいので、誰か一人でも関わりがもてると良い。 ・利用者の作品を出展することから住んでいる地域の祭りに参加するようになったケースがある（他事業所より）。 	一人でも、利用者がその人の住んでいる地域の行事に参加できるように検討する。

E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議にて、地域での高齢者の困りごとを把握し事業所内でも情報を共有しておく。相談が必要な事例は会議にて対応を検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ・会議では、地域での困った事例は特に出なかった。 ・その都度、相談が必要なケースがないか伺っている。 	・特に心配な事例はない。	前年の計画を継続。
F. 事業所の防災・災害対策	地域での防災（訓練）計画について、運営推進会議において把握し、連携した防災訓練を検討すると共に事業所としての災害時の対応方法を分かりやすく周知できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との防災訓練は行えなかった。 ・交通安全学習会は、地域へも回覧板でお知らせしたが、参加者はなかった。 	・地域の防災訓練は現在行っていない。	火災以外の自然災害や不審者への対策等についても検討していく。また、交通災害（事故）については地域の方への周知を行って学習会を開催する。